

平成28年3月28日

第3回 西宮市総合教育会議 資料

政策局戦略部行政戦略課

①教育大綱の策定の流れ

子供と大人の課題抽出

①他の理念の確認・比較

- 過去に策定された西宮市の教育・子育てに関する理念の策定経緯、策定時の課題認識、策定内容等の確認
(資料確認および策定関係者へのヒアリングを実施)
- ・『夢はぐくむ教育のまち西宮』(平成8年)
 - ・『志を支える立志の里』(平成19年)
 - ・家庭教育『重点目標』、『5つの実践目標』(平成23年)
 - ・『子育てするなら西宮』(平成10年)
 - ・社会教育推進の基本方針
 - ・学校教育推進の基本方針

②ヒアリング

- ☆教育委員へのヒアリングの実施
- ☆現在の子供の課題を知る識者へのヒアリングの実施
- ☆世界で活躍する人材の育成に関して高い見識をもつ識者へのヒアリングの実施

とりまとめ

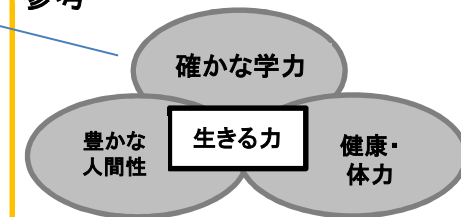
- ・過去策定した理念および有識者ヒアリングから子供の課題(現象)、大人の課題(原因)をとりまとめ
- ・子供および大人の課題から、西宮市の子供に望む姿と大人に期待する姿を抽出

編集・校正

- ・総合教育会議および庁内での協議を経て、大綱の記載事項を確定
- ・構成および表現・文言を修正

大綱(素案)

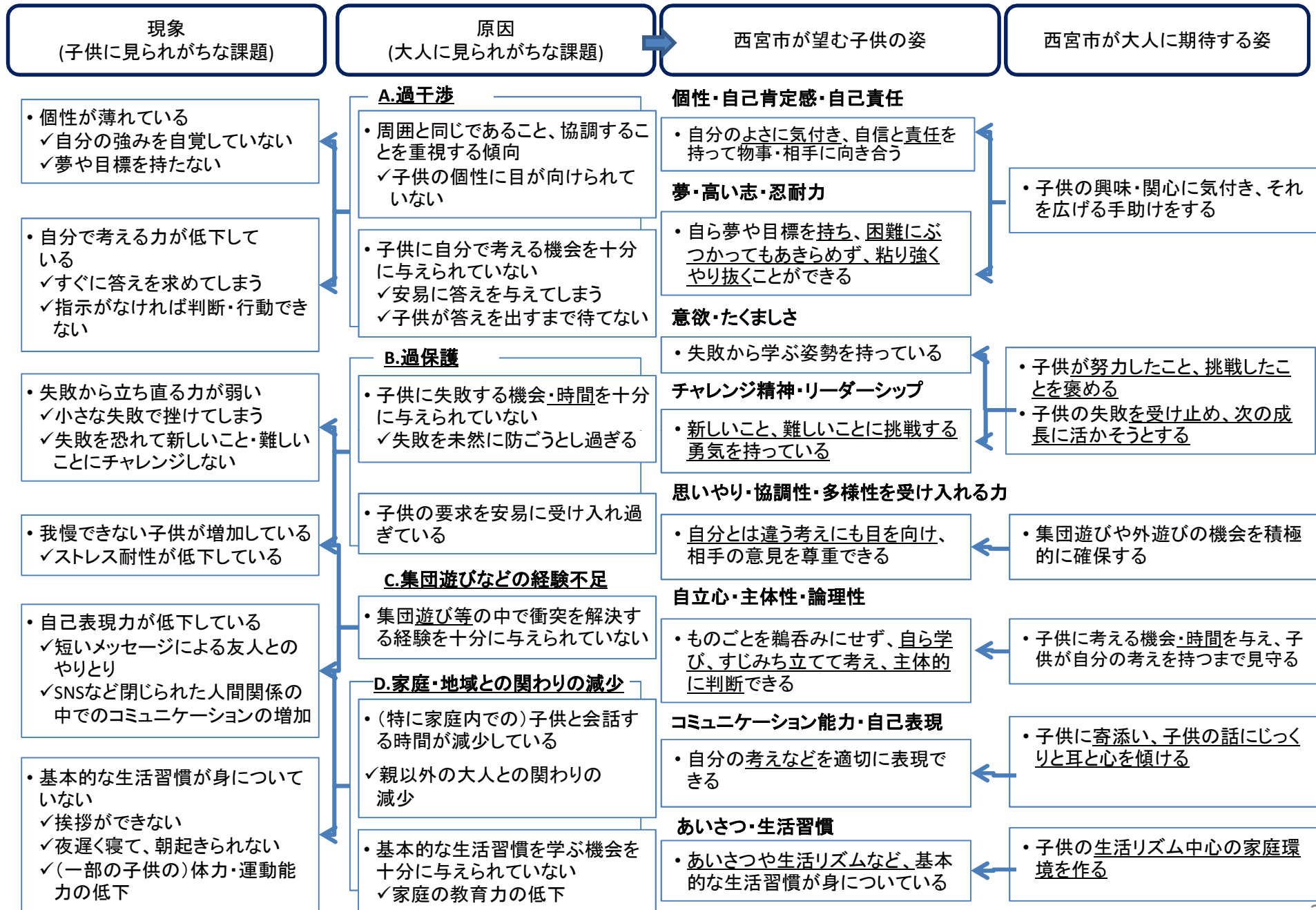
参考



学習指導要領の理念

本日、事務局より説明

② 教育大綱策定に向けたヒアリング結果(まとめ)



③ 過去の教育理念(父と母のための48章)との比較資料

西宮市が望む子供の姿	西宮市が大人に期待する姿	父と母のための48章
<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさに気づき、自信と責任をもって物事・相手に向き合う ・自ら夢や目標を持ち、困難にぶつかってもあきらめず、粘り強くやり抜くことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の興味・関心に気づき、それを広げる手助けをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>家庭での役割を持たせましょう(→役割・責任)</u> ・子どもの長所を伸ばしましょう ・やりぬく強い心を育てよう ・生きることの厳しさと自己にうち克つことを教えよう
<ul style="list-style-type: none"> ・失敗から学ぶ姿勢を持っている ・新しいこと、難しいことに挑戦する勇気を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が努力したこと、挑戦したことを褒める ・子供の失敗を受け止め、次の成長に活かそうとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの長所を伸ばしましょう ・<u>困難に立ちむかう気力と体力を育てよう(→体力)</u>
<ul style="list-style-type: none"> ・自分とは違う考えにも目を向け、相手の意見を尊重できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びや外遊びの機会を積極的に確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ・いのちの尊さを教えましょう ・おとしよりに親切にしましょう ・高齢者に対して畏敬の念を、自らは高齢社会に備えよう ・<u>家庭での役割を持たせましょう(→役割・責任)</u> ・美しい心を育てましょう ・人権教育の基本は家庭です ・差別をしない、差別を許さない親であろう ・<u>困難に立ちむかう気力と体力を育てよう(→体力)</u>
<ul style="list-style-type: none"> ・ものごとを鵜呑みにせず、自ら学び、すじみち立てて考え、主体的に判断できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供に考える機会・時間を与え、子供が自分の考えを持つまで見守る 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供のいいなりはやめましょう ・<u>自分の行動に責任を持たせよう(→責任)</u>
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えなどを適切に表現できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供に寄添い、子供の話にじっくりと耳と心を傾ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな言葉で話しましょう ・子どもとともに遊び、汗を流しましょう ・テレビのスイッチを切る勇気を持ちましょう ・楽しく話し合う家庭を作ろう
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや生活リズムなど、基本的な生活習慣が身についている 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の生活リズム中心の家庭環境を作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・早寝・早起き、リズムのある暮らしをしましょう ・家庭で日常のあいさつをかわしましょう ・<u>社会道徳を身につけさせましょう(→規範意識)</u> ・<u>子どもは善悪のけじめを親から学びます(→規範意識)</u> ・<u>社会のきまり・ルールは身を持って示そう(→規範意識)</u>
		<ul style="list-style-type: none"> ・<u>子どもたちのふるさとへ関心を高めよう(→郷土愛)</u> ・<u>親は積極的な市民としての生き方を示そう(→大人との関わり、体験)</u>

※過去の教育理念のうち「父と母のための48章」は子供に望む姿を網羅した理念であるため、比較検討の対象とした。

西宮市教育大綱 ～夢はぐくむまちづくり～（案）

豊かな自然と、美しい街並みが調和した文教住宅都市・西宮で、次の社会の形成者である子供達には、自然に触れ、さまざまな人々と交流しつつ、子供らしく伸びやかに過ごしてもらいたい。そして、そのような多様な体験を通じて、思いやりや、たくましさなど「生きる力」を育んでももらいたいと願っています。

しかし、核家族化や地域とのつながりの希薄化などの社会環境の変化に伴い、さまざまな大人が子供と関わり、子供に十分な体験の機会を与えることが難しくなっています。また、子供の育ちへの親の過剰な関わりが、自分で考え行動する力や失敗から立ち直る力といった、子供がたくましく生きるために必要な力を養う妨げになっていることが指摘されています。

こうした中、西宮市の教育・子供施策の目指す姿を再認識し、広く市民と共有するために、西宮市が望む子供の姿とその実現のために大人に期待する姿をまとめました。これを西宮市の行う教育・子供施策の理念となる教育大綱に位置づけ、取組の一層の推進を図っていくこととします。

【西宮市が望む子供の姿】

- ① 自分のよさに気付き、自信と責任を持って物事・相手に向き合う
- ② 自ら夢や目標を持ち、困難にぶつかってもあきらめず、粘り強くやり抜くことができる
- ③ 失敗から学ぶ姿勢を持っている
- ④ 新しいこと、難しいことに挑戦する勇氣を持っている
- ⑤ 自分とは違う考えにも目を向け、相手の意見を尊重できる
- ⑥ ものごとを鵜呑みにせず、自ら学び、すじみち立てて考え、主体的に判断できる
- ⑦ 自分の考えなどを適切に表現できる
- ⑧ あいさつや生活リズムなど、基本的な生活習慣が身についている
- ⑨ 社会の一員としてルールを守り、人とのつながりを大切にする
- ⑩ 自然や伝統文化にのめり込み、郷土への愛着を持つ
- ⑪ さまざまな人と出会い、互いに助け合い、仲間と共に活動できる

【西宮市が大人に期待する姿】

- A 子供の興味・関心に気付き、それを広げる手助けをする
- B 子供が努力したこと、挑戦したことを褒める
- C 子供の失敗を受け止め、次の成長に活かそうとする
- D 集団遊びや外遊びの機会を積極的に確保する
- E 子供に考える機会・時間を与え、子供が自分の考えを持つまで見守る
- F 子供に寄り添い、子供の話にじっくりと耳と心を傾ける
- G 子供の生活リズム中心の家庭環境を作る
- H 体を動かすことの「楽しさ」や「心地よさ」を味わう機会を確保する
- I 地域行事など、さまざまな人との交流や体験の場に積極的に参加の機会を持つ

※過去の理念との比較により加えた項目

◆今後のスケジュール(予定)

